

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 6年 2月 26日

事業所名: ほのぼの学級

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	3	0	0	・場所を構造化して子どもさんにとって分かりやすい環境となるように努めています。	6	2	0	0	・クラスでの活動の様子が詳しくわかっていませんが、外から見ると狭そうに感じます。	・限られたスペースではありますが、子どもたちが快適に過ごす事ができるように環境を整えてまいります。
	2 職員の適切な配置	3	0	0	・要医療児への支援や機能訓練についても専門的に支援が行える体制を整えています。	8	0	0	0		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	3	0	0	・活動ごとの場所の構造化は難しいですが、各活動ごとに違ったシートを敷くことで活動内容の違いを解りやすいようにしています。また、理解や捉え方をその都度アセスメントし、個々に合わせた情報の伝え方、環境の設定を行っています。	8	0	0	0	・施設のバリアフリー化をお願いしたいです。 ・バリアフリー化の一環で、ゆくゆくICT機器などが導入されると子どもの楽しみや認知の向上に繋がると思っています。	・施設内に段差があり、ご不便をおかけしています。改善の必要な個所については、改善に努めてまいります。移動時等お困りの際は、お気軽にお声掛けください。 ・拡大・代替コミュニケーション機器を増やし、子どもたちの遊びを広げてまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	3	0	0	・日々療育室の清掃及び消毒を実施しています。感染症予防のために、常時換気するとともに子どもさんの手指消毒、玩具の消毒を実施しています。	8	0	0	0		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	3	0	0	•年度ごとの事業計画の作成に全員が関わり、振り返りを行うことで意識を高めています。						
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	0	0	•第三者による外部評価は実施していません。						
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	3	0	0	•コロナ禍のため、現地に出向いた研修は控えています。zoomを活用した研修は積極的に参加しています。また事業所内での外部講師による研修も定期的に実施しています。						
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	3	0	0	•子どもさんのアセスメントを行った上で保護者の方からの希望を確認しています。その上で児童発達支援計画を立案しています。	8	0	0	0		
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	3	0	0	•ガイドラインにもとづき、個々に応じた必要な支援を具体的に記載しています。	8	0	0	0		
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	3	0	0	•アセスメントや保護者の方の希望をもとに、個々の活動と集団活動を組み合わせて児童発達支援計画を作成するようにしています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	3	0	0	・児童発達支援計画にもとづいた連絡ノートを作成し、保護者の方にも支援の進捗状況がわかりやすくなるようにしています。また、支援が適切に行えるようクラス内で支援計画の情報を共有し、より適切な支援を実施しています。	8	0	0	0		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	3	0	0	・クラス職員で活動プログラム内容を検討し決定して実施しています。	/	/	/	/	/	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	3	0	0	・活動は固定化しないように努めています。季節感のある遊びや散歩、園全体で行う活動(ダンス・スヌーズレン)を取り入れたり、子どもたちの興味を持ってそうな遊びでコミュニケーション行動を引き出すよう工夫したりして実施しています。	7	0	0	1		
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	/	/	/	非該当	/	/	/	/	/	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	3	0	0	・当日の療育前に準備をしながら、その日の設定や職員の役割、子どもさんそれぞれの配慮点などを確認しています。	/	/	/	/	/	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	3	0	0	・その日の支援や職員の動きについて振り返りを行い、改善点を話し合うことで意識統一をし、次回に活かせるようにしています。	/	/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	10	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 日々の支援を記録で残すようにし、そのまとめとして月の記録を作成しています。また、体調や医師の指示に変更があった場合も記録を行い、個人のケースファイルに残しています。 						
	11	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援計画については年に2回見直しを行っています。また、子どもさんの状況に応じてその都度支援の見直しを行っています。 						
関係機関との連携	1	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 会議を開催する際には、児童発達支援管理責任者やクラス職員などが参画できる体制を整えています。 						
	2	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 						
	3	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点			はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	3	0	0	・就学を迎える際には、子どもさんの状況や支援内容を保護者の方と一緒にサポートブックにまとめて、それをもとに保護者・園の職員・就学先の方々と引継ぎ会を行っています。							
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	3	0	0	・放課後等デイサービスへの移行がある場合は、子どもさんの状況や支援内容を保護者の方と一緒にサポートブックにまとめて、それをもとに保護者・園の職員・就学先の方々と引継ぎ会を行っています。							
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	3	0	0	・発達に精通した医療機関のSTにスーパーバイズを受けています。							
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	3	0	0	・保育所・認定こども園・幼稚園との交流は行っていません。ひよこ園ではインクルージョンに不可欠なことは本人のセルフエスティームを育むことと、保護者の方が子どもさんの持つ特性に起因する困り感に気づけるようになり、自ら子どもさんへの配慮や支援が考えられる「よき理解者になる」ことだと考えています。ほのぼの学級の療育支援は、その点に重点を置いています。	4	1	2	0	・把握できていないだけかもしれませんが、入園してから1度も交流したことがないと記憶しています。	・保育所・認定こども園・幼稚園との交流の機会についての考え方は事業所の現状評価欄に記載しています。	
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	3	0	0	・今年度もコロナウイルス感染症の対策の為ボランティアさんや地域住民の方に行事のお誘いはしませんでした。受け入れができる状況になれば、ボランティアさん、地域住民の方、卒園児の方に行事等に参加していただきたいと考えています。								

無記入1

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1	3	0	0	・契約時に詳しく説明し、内容を記した重要事項説明書をお渡しすると共に、療育室へも掲示しています。また支援の内容については月に1度の個別懇談で説明しています。	8	0	0	0		
	2	3	0	0	・立案した支援計画は、保護者の方に開示し、目標及び支援内容について具体的に説明する事で支援についての共通理解を図っています。	8	0	0	0		
	3	3	0	0	・個別懇談・クラス懇談会・全体懇談会で子どもさんへの関わり方や、支援についてお話をしています。また、一人ひとり日程を決めて療育に参加して頂く機会を作っています。	7	0	0	1		
	4	3	0	0	・個別懇談を実施する事や日々の連絡ノートのやり取りで、保護者との共通理解の徹底を行っています。	8	0	0	0		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	3	0	0	・月に一回、個別懇談を行っています。また必要に応じていつでも相談できる体制を作り、具体的な解決方法を助言できるようにしています。	8	0	0	0	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	3	0	0	・保護者会の依頼により、会場を設定したり、企画した行事や勉強会でのお手伝いなどを行ったりしています。	6	0	0	2	・参加できておらずわかりません。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	3	0	0	・苦情受付から解決までの体制を整えています。契約の際に苦情窓口や担当者、解決責任者などの説明をしています。苦情が出た場合は、迅速かつ適切な対応が出来るよう努めます。	7	0	0	1	・バス降園時に子どもが座席から転落したことはありましたが、その後の園内での対応は大変スムーズでした。 ・ご心配・ご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。再発防止策を園全体で話し合い周知徹底いたしました。 ・保護者の方が意見を出しやすい雰囲気作りに努めてまいります。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	3	0	0	・子どもさんについては、子どもが情報を受け取りやすい方法や手段の支援を個々に合わせて行い、互いに伝わりやすいコミュニケーション支援を実施しています。保護者の方については、個別懇談、連絡ノート、電話、送迎時に対応しています。また、週の予定、園の行事、月ごとのおたより、感染症情報をコドモンで配信することで、情報提供や意思疎通に努めています。	8	0	0	0	・アプリ利用で連絡がかなり取りやすくなりました。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	3	0	0	・週の日程表や園だより、献立をコドモンで配信し、情報提供に努めています。またクラス懇談会・全体懇談会に関するお知らせも配信しています。	7	1	0	0	・子どもの生活の様子が写真などで園だよりに掲載されるとうれしいです。	・写真の掲載については保護者の方の意見を聞きながら検討してまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	3	0	0	・職員間で個人情報の取扱いについては、十分に注意し、管理についてマニュアルを作成し個人情報を園外に持ち出さないなど、意識統一しています。契約の際に個人情報の取り扱いについて保護者の方に説明し、同意書に署名捺印をいただいています。また、実習生を受け入れる時は、個人情報の取扱いについて周知徹底しています。	8	0	0	0		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	3	0	0	・それぞれマニュアルを作成しています。保護者の方に閲覧して頂けるように、療育室への掲示とコドモン資料室への掲載も行っています。感染症マニュアルについては「ほのぼの学級通園に関して」に記載しており、契約の際に説明しお渡ししています。 ・防犯カメラの設置・警備会社との契約を行っています。また、来園者の方には入構証を配付する等し、更に安心して利用していただけるようにしています。	7	1	0	0		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	3	0	0	・年に1回、震災・非常災害・強風時の避難訓練、津波・不審者訓練を行っています。また月に1回、消防訓練を行いその都度反省会を行っています。コドモンにて訓練の実施について報告をしています。	8	0	0	0		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
非常時等の対応 (続き)	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	3	0	0	・虐待防止委員会を設置しています。定期的に虐待防止研修やエンパワメント研修を行ったり、事例検討を行ったりして職員全員の意識を高めています。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	3	0	0	・基本的に身体拘束は行っていません。姿勢保持椅子と保護帽に関しては、活動の幅を広げることを目的に、場面を限定して使用しています。保護帽の使用に関しては保護者の方に許可をいただき年間支援計画にも記載しています。						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	3	0	0	・アレルギーの有無についてアンケートを実施する事によりアレルギーの可能性のある子どもさんの確認を行っています。医師に指示書を依頼し、それに応じて食事、おやつを提供しています。						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	3	0	0	・日々のヒヤリハットは、終礼時に報告を行っています。また、月に一度のヒヤリハット活動を開催する中で、改善策を検討し職員全員に周知徹底しています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					6	0	0	2		•子どもの思いをくみ取りより楽しい経験が出来るよう努めてまいります。
	2 事業所の支援に満足しているか					8	0	0	0		•保護者の方や子どもさんに満足して頂けるよう努めてまいります。